

報道関係各位

2018 年 4 月 17 日

株式会社フュートレック

代表取締役社長 浦川康孝

(証券コード：2468)

フュートレックと韓国 SK グループの SK holdings C&C、 音声認識・音響技術に関するパートナーシップ契約を締結

音声言語関連技術を提供する株式会社フュートレック（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：浦川康孝、以下、フュートレック）は、デジタル変革を積極的に推進している韓国 SK グループの SK holdings C&C（本社所在地：大韓民国ソウル市、CEO：Jang Dong-Hyun、以下、SK holdings C&C）と、音声認識技術と音響処理技術に関するパートナー契約を締結したことをお知らせします。

◆ パートナーシップ契約の背景と目的

SK holdings C&C は、AI（人工知能）サービス「AIBRIL」を展開しており、フュートレックは、2017 年 9 月より「AIBRIL」のパートナー企業としてビジネスの推進に参画※1 してまいりました。この度、フュートレックと SK holdings C&C の両社は、AI ビジネスのさらなる拡大のためにパートナーシップ契約を締結いたしました。

※1：2017 年 9 月 5 日、韓国 SK holdings C&C の AI(人工知能)サービス「AIBRIL」のパートナー企業として参加しました。
http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?template=ir_material&sid=79239&code=2468

◆ パートナーシップ契約の内容

SK holdings C&C は、フュートレックの音声認識技術と音響処理技術を利用して、AI サービスのビジネス展開を図ります。

また、フュートレックは、SK holdings C&C の販売ネットワークを通じて、海外の市場への販路拡大を期待します。

今後も、フュートレックと SK holdings C&C は、両社で連携し AI ビジネスの拡販に向けて協力してまいります。

-
- * 「AIBRIL」は、SK holding Co., Ltd. の登録商標です。
 - * フュートレックグループの音声認識・音声翻訳技術の一部は、多言語翻訳・音声認識技術に関する国立研究開発法人情報通信研究機構の研究成果、及び NICT 民間基盤技術研究促進制度により、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）が受託したプロジェクト「大規模コーパスベース音声対話翻訳技術の研究開発」の成果を利用して、株式会社 ATR-Trek にて製品化したものです。
 - * フュートレックの音響技術（エコーキャンセラー）は、株式会社イー・アール・アイの「Artifit Voice」をベースとしています。「Artifit Voice」は、岩手大学西山清教授が考案し国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が特許を保有する高速同定アルゴリズム（J-FHF）です。
 - * その他、記載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標の場合があります。

■SK holdings C&C について

SK holdings C&C は、韓国 SK グループのデジタル変革を推進する先進的企業です。IT/ICT を中心とした様々なビジネスを融合し、持続可能な成長モデルとビジネス構造の革新を追究しています。

SK holdings は、AI（人工知能）、クラウド、ビッグデータ、モバイルなど、最新のテクノロジーを用いて未来志向の IT サービス・プロバイダーへと進化を続け、これらの成長分野を強化し、ICTカンパニーの世界トップを目指します。

会 社 名：SK holdings C&C

代 表 者：CEO Jang Dong-Hyun

設 立 日：1991 年 4 月 13 日

業務内容：システムインテグレーション、IT アウトソーシングなどを含むトータル IT サービス

お問い合わせ

○営業関連のお問い合わせ先

株式会社フュートレック TEL: 03-6206-4850

ホームページからのお問い合わせ https://www.fuetrek.co.jp/contact/index_product.cgi

○取材およびこのプレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社フュートレック TEL: 03-6206-4850

ホームページからのお問い合わせ <https://www.fuetrek.co.jp/contact/index.cgi>

会 社 名：株式会社フュートレック

代 表 者：代表取締役社長 浦川 康孝

設 立 日：2000 年 4 月 17 日

資 本 金：7 億 2,476 万円

業務内容：・音声認識技術を利用したサービスの企画・提案、及びそれを実現するためのシステム設計

・多言語ガイド、映像/展示などのプロモーションやコンサルティング等

・CRM ソリューションの提供、及びそれに伴うシステム設計等